

第 8 次鳥取市総合計画「実施計画」

531

| | |
|-----|-----------|
| 事業名 | 新技術研究開発事業 |
|-----|-----------|

| | | | |
|------------|---------------------|------|-----------------------|
| 会計区分 | 一般会計 | 実施主体 | 市 |
| 根拠法令等 | 鳥取市新技術研究開発事業補助金交付要綱 | | |
| ソフト・ハードの区分 | ハード | ソフト | 実施(補助)期間 自 H18 ~ 至 22 |

| | | | |
|-----|---------|-----|--------------|
| 担当部 | 経済観光部 | 担当課 | 産業振興課 |
| 担当係 | 地域経済戦略室 | 内線 | 2521 課 45010 |
| 関係課 | | | |

| | | | |
|------------------------|-----|------------------------------------|--------------|
| 総合計画 | | 基本計画の政策目標 (平成16年度 22年度) | |
| 基本計画 | 章名 | 第3章 交流と文化によるまちのにぎわいつくりと地域を支えるものづくり | |
| | 節名 | 第2節 地域を支えるものづくり | |
| | 細節名 | 第7 新しい産業の創出 | |
| | 施策名 | 産学官連携の強化 | 該当ページ 159ページ |
| 夢があり誇りのもてる20万都市づくりビジョン | | 地域に根ざした商工業の振興 | |
| 事業区分 | 新規 | 継続 | 施策 32-07-03 |

【事務事業・第8次総合計画進捗管理】

| 事業の目的 | 平成19年度 | 平成20年度 | 平成21年度 | 平成22年度 | 備考 | 注意事項 | |
|---|--|--|--|--|-------------------------|--|----|
| | 事業内容 | 事業内容 | 事業内容 | 事業内容 | | | |
| 鳥取市内の中小企業等と大学等とで行われる新技術・新製品の開発を目的とした共同研究等を支援することにより、地場産業の活性化及び鳥取市における産業技術の高度化を図る。 | ・新技術・新製品の開発を目的とした共同研究に対する補助金の交付 | 対象経費の2/3 限度額100万円 新技術開発研究事業 学術研究機関との共同研究により 新技術の実用化のための研究開発の支援 | 対象経費の2/3 限度額100万円 新技術開発研究事業 学術研究機関との共同研究により 新技術の実用化のための研究開発の支援 | 対象経費の2/3 限度額100万円 新技術開発研究事業 学術研究機関との共同研究により 新技術の実用化のための研究開発の支援 | | <p>(注1) 事業内容は、緊急性、地域の実情、効果、熟度、有利財源の確保の観点により、毎年ローリング(見直し)する中で変更していくことがあります。</p> <p>(注2) 事業費(財源内訳)は、社会経済情勢の推移や行財政改革の推進、中長期的な財政事情などにより、毎年ローリングする中で見直しを行い、当該年度の予算編成で精査することとなります。</p> | |
| 事業の概要 | 新技術・新製品の開発を目的とした共同研究及び産学官連携による企業化等の取り組みに対し、補助金を交付する。 | | | | | | |
| 事業の対象者(交付先) | 市内事業者 | | | | | | |
| 事業費(百万円) | H19決算額 | H20予算額 | H21予算要求 予定額 | H22予算要求 予定額 | H20~H22合計 | | |
| 財源内訳 (177) | 一般財源 | 5 | 8 | 8 | 8 | | 24 |
| | 国庫支出金 | | | | | | |
| | 県支出金 | | | | | | |
| | 起債(その他) | | | | | | |
| 目標値 | 活動の指標 (アウト) | 補助金交付企業数 6件 | 7件 | 7件 | 7件 | | |
| | 効果 (アウト) | 産業界と大学における連携の活性化 (指標:鳥取県内大学における共同・受託研究実績数) 鳥取大学 174件 鳥取環境大学 14件 | 鳥取大学 176件 鳥取環境大学 15件 | 鳥取大学 178件 鳥取環境大学 16件 | 鳥取大学 180件 鳥取環境大学 17件 | | |
| 特記事項 | | | | | | | |